

2018年3月1日

国立大学法人富山大学  
附属病院長 齋藤 滋 殿

富山大学教職員組合  
中央執行委員長 中澤 敦夫

## 病院長懇談会の申し入れ

以下の要求事項について、懇談会を申し入れます。速やかに日時・場所についてご回答ください。

### 記

1. 日 時 2018年3月下旬
2. 場 所 富山大学附属病院会議室
3. 出席者 病院側：病院長、看護部長、事務局  
組合側：中央執行委員、病院関係組合員
4. 要求事項 以下のとおり。

#### 1. 勤務医の長時間労働について

2月24日付けの北日本新聞報道によると、36協定の特別条項を超え、36協定の限度を超える休日労働があったとして労基署より勧告を受けていますが、その後、勤務医の長時間労働について改善がされていましてら教えてください。

#### 2. 看護師の時間外労働の申告について

- ・タイムカードの導入で、実働に応じた時間外労働が申告できるようになっていますか。
- ・勤務時間前の時間外労働が申告しづらいとも聞いていますが、どうですか。

#### 3. 非常勤職員の雇い止め問題について

改正労働契約法への対応として、非常勤職員のうち希望する者に対する無期雇用転換を要求します。ある医局においては、非常勤職員の殆どが3月31日付けで、雇用を打ち切られると聞いています。そのようなことが起これば、現場は混乱することにもつながります。

#### 4. 育児短時間勤務制度の利用状況について

- ・2009年4月から導入された育児短時間勤務制度の利用状況はその後いかがですか。部分休業、日勤だけの勤務の利用状況についてはどうですか。
- ・子の看護のための休暇の取得者はいますか。
- ・育児短時間勤務なのに残業をしなければならない状態だと聞きます。時間内で帰宅ができるようにしてください。

#### 5. 院内保育所の利便性向上・定員拡大について

- ・去年の懇談会では、定員20名を増やす計画中だと聞きましたが、いつ頃から定員増と

なりますか？

#### 6. 7対1看護の導入後の状況について

・全教職員が年休を10日間取得しても、7:1看護は確保できる体制になっていますか？  
せめて10日は年休を取りたいという要望が寄せられています。

・昨年の懇談では、病院収入を増やすために、月曜日にも手術が出来るように、土日入院を可能にし、土日勤務が増えたと聞きましたが、小学校就学前の職員については十分な配慮をしてください。現場の声は届いていますか？不満の声はありませんか？

#### 7. 看護師の年休取得について

・職員自身の病気や子どもの看病で休んだにも関わらず、年休が当てられると聞いていますが、就業規則にある、病気休暇などの特別休暇が使用できるようにしてください。

・退職時前に、残っている年休が消化できる体制を取ってください。

・また消化できない場合は、買い取りにしてください。

#### 8. 看護師の研修制度について

・看護師の離職原因に、上司との関係があるようです。管理職を対象に、部下のメンタル面を考慮した関わり方、サポートの仕方などの研修を重視してください。

#### 9. 医師・看護師の手当の改善について

・名古屋大学のように、手術業務手当を医師（30000円/月）と医療系技術職員（13000円/月）にも支給することを検討してください。

・病棟の改修も終わったので、夜間看護手当を金沢大学並に改善してください。

#### 10. 夜勤体制の改善について

・配偶者が夜勤のある仕事についている場合、夜勤のない職場に人事配置するように配慮を求めます（そうでないと仕事を辞めなければならなくなります）。

#### 11. 医師の過重労働・不払い労働改善要求について

・医師の過重労働を減らすため、更なる医師の増員、病棟クラークの増員を求めます。その後の改善状況を教えてください。

・理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカー等の増員を求めます。これら医療系技術職員を引きつづき正職員化することを求めます。その後の改善状況を教えてください。

・裁量労働制適用医師のみなし労働時間を、実働時間に合わせて延長することを求めます。

#### 12. 組合事務所の提供について

・病院内に、組合事務所として使用できる部屋の提供を求めます。

当面、組合書記が、福利厚生業務等で組合員に対応するため、病院内で、週半日の部屋の使用許可を求めます。